

令和5年度自己評価結果公表シート

幼保連携型認定こども園

池田旭丘幼稚園・いけだあさひがおか乳児園

1、本園の教育・保育目標

豊かな心を養い、丈夫な身体を作り、自立心を育む。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

教育保育内容を充実させるために、職員間の連携・共通理解を深める。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
職員間での共通理解を行う	職員会議の記録の回覧を行い共通理解はできた。ただ、支援担当と担任が話し合う場面がなく、情報共有が出来なかった。預かり保育担当職員の会議はことが起きた際に必要に応じて行うようにすべきだった。
保育環境の充実を図り、教育内容を深める	絵本や玩具を購入し充足していた。また、支援の子どもに特化した玩具も取り入れることができた。
子育て支援の内容を充実させる	音楽会では地域の方や子どもたちが多く参加できた。リトミックではあまり参加者がいなかった。今後は社会のニーズに合わせて子育て広場を開催すると良い。

4、自己評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

職員間での話し合いの場をより多く持ち、記録の回覧を必須にしたことで共通理解は深まってきた。今後支援教育については保育者同士が学期ごとに意見交換をする機会を作り、共通の目標に向かって保育をしていくことで保育向上に繋げたい。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
よりよい支援教育を目指して	・ 特別支援児の情報交流を定期的に持つ。 ・ 支援教育の質の向上を目指し、研修に参加する。
食育・栽培の計画充実	畑の積極的な活用をする。学期ごとの学年の栽培計画を作成する。 食べ方、調理方法を調理士に相談する。
保護者との連携	ICT化を進めて園の様子を保護者に知らせ、保育の見える化に繋げる。

6、学校関係者の評価

学校関係者評価委員会の立ち上げ、評価を受ける態勢を準備しております。

7、財務状況

公認会計士の監査により、適正に運営されていると認められている。